

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名：県土整備部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	県営都市公園 熊野灘臨海公園(北牟婁郡紀北町)
指定管理者の名称等	紀北町 紀北町長 奥山始郎(北牟婁郡紀北町海山区相賀495番地8)
指定の期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	(1)熊野灘臨海公園の維持修繕及び巡視点検に関する業務 (2)熊野灘臨海公園の利用者への案内に関する業務 (3)三重県都市公園条例第6条の規定に基づき、熊野灘臨海公園の利用を禁止し、又は制限すること。 (4)熊野灘臨海公園の利用の促進に関すること (5)その他、公園の管理上必要なこと

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、地元団体と連携した多数のイベントの実施により、公園のPR並びに来客者の増加に努めた。 ・定期的な清掃・巡回活動による異常個所の早期発見等により、施設の適正な維持管理に努めた。さらに、修繕業務も積極的に実施した。 ・公園施設をうまく活用して多種多様なイベントを実施し、集客活動に積極的に取り組んでいた。さらに、イベント内容も地域活性化に繋がる取組みが多く、評価できる。 ・施設の維持管理、修繕等も大きな問題もなく、全期間適切に行われていた。
H19	B		
H20	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		<ul style="list-style-type: none"> ・職員、巡視者の聞き取りにより利用者からは概ね好評との意見をいただいております、また、リピーターも多いようです。 ・19年度に指定管理者が実施したアンケートでも、地域住民の公園利用頻度が中程度(平均利用回数8回/年)あり、住民が利用しやすい公園になっている。 ・利用者数は指定管理初年度から高い水準を達成し、全期間においてその数字を維持しており評価できる。
H19	B		
H20	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	171,000,000	事業費	100,855,326
利用料収入		管理費	70,144,674
その他の収入	0	その他の支出	0
合計 (a)	171,000,000	合計 (b)	171,000,000
収支差額 (a)-(b)	0		

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績				
			成果目標項目	目標値	H18実績値	H19実績値	H20実績値
H18	B		年間公園利用者数	35万人	71万4千人		
H19	B		年間公園利用者数	35万人		66万7千人	
H20	B		年間公園利用者数	35万人			67万9千人
全期間におけるコメント							
<p>・成果目標は上記のとおりで、成果目標は全期間を通じて大幅に達成できている。</p> <p>・高速道路の延長や、熊野古道の世界遺産登録など、外的な要因もあるが、目標数値を大きく上回る利用者の達成は評価できる。</p>							

6 総括コメント

<p>●申請内容や選定理由とした取組等に対する評価</p> <p>熊野灘臨海公園を地域活性化の核の1つと捉え、地場産業や観光産業との連携した公園管理を目指していたが、毎年度各種イベントにおいて、地元特産品の活用、熊野古道との協力等を行い、東紀州の魅力を活かした地域活性化に貢献できたと言える。また、公園の管理・運営についてはNPOや地元自治体との協働で実施しており、地域との連携がしっかりと図られており評価できる。</p> <p>さらに、指定管理以前の3年間の業務委託の実績もあり、指定管理初年度からスムーズな公園管理運営が実現できている。</p> <p>●各年度評価の活用の状況に対する評価</p> <p>・初年度から成果目標は達成できており、その水準をほとんど下げることなく毎年度継続して順調な管理を実施できている。</p> <p>・施設修繕箇所が増大が課題となっているが、毎年度限られた指定管理料の中で積極的に修繕に取り組んでいる。</p> <p>●今回の指定管理者による管理の効果、特色ある取組</p> <p>・地方公共団体であり、利益を求めないため、指定管理料で余剰が出た場合にはすべて公園の利用者のために還元している。</p> <p>・地域の実状、地域づくりの方向を熟知する地元市町であるため、熊野灘臨海公園を地域振興の核ととらえ、地域の資源を活用した集客交流を図りながら公園の管理運営を行い、地域の活性化に貢献していると思われる。</p>
--

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。